



**花見川団地で団地共用部等を活用した
賑わい、交流事業の実証実験をスタートします！
— 花見川団地マルシェを12/10（土）に開催 —
— 無印良品POP-UPストアの出店—**

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）、千葉市、株式会社良品計画（以下、「良品計画」）、株式会社 MUJI HOUSE（以下、「MUJI HOUSE」）、は、4者が連携協力して、UR賃貸住宅のなかでも有数の規模を誇る花見川団地（千葉市）とその周辺地域において、地域生活圏の活性化に取り組むことを目的として、令和4年5月26日に協定を締結しました。

本協定では、団地共用部等（公園、広場、施設軒先ほか）を活用して、賑わい・交流を生み出す様々な方策に、4者で連携協力することとしており、この度、下記の通り実証実験を開始することとしましたので、お知らせします。

記

① 花見川団地マルシェ（実証実験イベント） ※12月10日（土）開催

花見川団地内の商店街や中央公園を中心として、住民参加型の体験イベント、キッチンカーや移動販売による飲食・物販サービス、くつろぎスペースの設置等による賑わい、交流づくりを行います。

初回は12月10日（土）に、協定を締結した千葉市、良品計画、MUJI HOUSEのほか、花見川団地自治会、花見川団地商店街振興組合、京成バス株、（公財）千葉市防災普及公社との協働により、防災ワークショップや京成バス体験乗車などの体験イベント、移動販売やキッチンカーによるマルシェなどを実施します。また、当日は花見川団地近隣の花島公園において千葉市主催のデイキャンプ体験イベントも同時開催されます。

実証実験イベントは今後定期的な開催とすることで、そこで得られた効果、課題、ノウハウを、団地共用部等の利活用方策に反映してまいります。

② 無印良品POP-UPストアの出店 ※毎週土曜日オープン

花見川団地商店街に良品計画とUR都市機構の協働により、無印良品POP-UPストアを毎週土曜日に出店しています。POP-UPストアでは、食品を中心とした日用品の販売やリユースの取り組みを通じて、地域住民の皆さまとの双方向のコミュニケーションを図り、課題やニーズの把握を行い、花見川団地商店街を含む地域生活圏の活性化方策に反映してまいります。

お問合せは以下へお願いします。

UR都市機構 東日本賃貸住宅本部 千葉エリア経営部 Tel 043-296-7298

《花見川団地マルシェ概要》

- 1 日時：令和4年12月10日（土）10：00～15:00（雨天時一部中止）
- 2 場所：UR花見川団地内 中央公園、円形広場、商店街軒先など
- 3 主催：UR都市機構
- 4 協力：千葉市、良品計画、MUJI HOUSE、花見川団地自治会、花見川団地商店街振興組合、京成バス(株)、公益財団法人千葉市防災普及公社
- 5 主な内容：
 - ・いつものもしも（防災ワークショップ）
 - ・京成バス体験乗車
 - ・おゆずり良品（古物販売）
 - ・火災予防相談
 - ・煙体験ハウス
 - ・モルック体験
 - ・移動販売、キッチンカー



移動販売



キッチンカー



いつものもしも

《無印良品POP-UPストア概要》

- 1 オープン：令和4年12月10日（土）を含む毎週土曜日11～15時
- 2 場所：UR花見川団地商店街3-20-108
- 3 主な取組み内容：食品を中心とした日用品の販売、及び、コミュニティ活動



【同時開催】花島公園デイキャンプ体験（花見川カヤック体験付き）イベント概要

※デイキャンプ・カヤック体験のみ 12月11日（日）も開催

- 1 日時：令和4年12月10日（土）及び11日（日）9：00～15：00（雨天中止）
- 2 場所：花島公園お花見広場
- 3 主催：千葉市
- 4 協力：ミズベリング花見川
- 5 主な内容：機材完全持込型のデイキャンプ体験（BBQ可）とカヤック体験を実施
※事前予約は、デイキャンプとカヤックのセット予約のみ受け付けします。予約の状況次第でカヤックのみ当日受け付けします。
※自転車で来場された方やカヤックに乗って水面のごみ拾いをされた方など、エコな活動をされた方を対象に、団地商店街で利用できる商品券を贈呈します。



花島公園デイキャンプ体験（花見川カヤック体験付き）イベントに関するお問合せは以下へお願いします。

千葉市都市局都市政策課 Tel 043-245-5333

<本件が取り組むSDGs>



<UR都市機構について>

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>

